



まちコレポ

このレポートは、かりや夢ファンド（★印参照）の採択事業をまちづくりコーディネーター【愛称＊まちコ】が取材し、まとめました。

団体名 **ふれあい泉田朝市会**

事業名 **ふれあい泉田朝市 活性化** [令和元年度まちづくり活動]

事業の紹介



補助金額 **5.5 万円** / 総事業費 **15 万円**

「多世代の人達が気軽に交流できる場所を作りたい」という思いから、平成28年4月から毎月第4日曜日に八王子神社で朝市を開催しています。家庭菜園の農作物を中心に、軽トラックの荷台に商品を並べ、100円程度の値段で販売しています。また、子ども会と協力して地域のみんなが楽しめるイベントを年4回行ってきました。

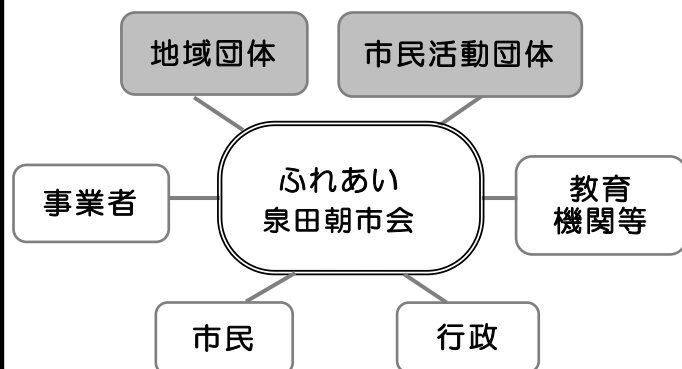
この朝市をきっかけに地域ではお互いに支え合い、防犯・災害に強いまちにしようという大きな目標を掲げて取り組んでいます。

平成30年度から2年度にわたり助成を受け、テント、ブルーシート、長机、扇風機等居心地のよい場づくりに活用しました。



軽トラックがずらりと並び
お客さんで賑わう境内

協働の役割分担



地域団体 ＜役割＞	八王子神社氏子会 ＜境内の提供＞ 泉田子ども会 ＜子どもイベントの協力＞
市民活動団体 ＜役割＞	いこまいか ＜ふれあいコーナーの運営＞

取組みの流れ

こんな想いでスタートしました

定年退職後、家庭用に野菜づくりに取り組む18名が世話人として集まり、運営の検討を始めました。近年地域には高層マンションが立ち並ぶようになり、移り住む家族も多くなったものの、地元の住民との交流の場がありませんでした。そこで、地元の新鮮な野菜を提供する朝市を通して、地域における交流の場とし、高齢者の生きがいを兼ねて、朝市が始まりました。

こんな準備をして取り組みました

泉田地区は平成27年度から「元気な地域応援交付金事業」を活用し、地域のつながりづくりを目指した活動を始めました。マンションに近い八王子神社境内使用の承諾を得て、活動の場が確保でき、子ども会・婦人会には参加呼びかけの協力いただいています。また毎回チラシを作成し、全戸回覧したり広報掲示板に貼ったりして周知を図っています。

こんな点を工夫しました

会員制にしたことにより、出店者数が安定し、スムーズな運営ができました。毎回1週間前会議を行い、商品の不足や重なりがないよう確認しています。会場内では火を使わないこと、食べ物を出さないことを徹底し、安全面に配慮しています。補助を受けて雨の日用のテントや夏の扇風機などを設置し、来場者が快適に過ごせる環境を整備しました。

- 「まちづくりコーディネーター」は、刈谷市民のまちの課題を「自分ごと」と考え、取り組んで行くために、参加のよびかけ・対話・活動の運営をお手伝いしています。

★「かりや夢ファンド」は、刈谷市民が「刈谷のまちをよくしていく」活動を応援する補助金制度です
【問合せ】 刈谷市役所 市民協働課 TEL0566-95-0002 詳細は市ホームページをチェック！>>



こんな活動をしました！

日時：11月24日（日）9：00～10：30 【毎月第4日曜日に開催】

場所：八王子神社境内（泉田町）

参加者数：約80人 出店者数：軽トラ7台（野菜や手作り雑貨等）

広報媒体：回覧板・広報掲示板・口コミ

現場の様子

- ・開店前から多くの人が集まり、近くのマンションから子ども連れで来た家族が楽しそうに買い物する風景が見られました。
 - ・エプロンをつけた朝市の会のメンバーは、買い物客とにこやかに話をしながら会計や買い物のお手伝いをしていました。
- 【ふれあいコーナー】いこまいかのメンバーがおもてなし。10人程の人が入れ替わり立ち代わりベンチに座り、コーヒーやお菓子を囲みながらのんびりと談笑する様子が見られました。

こんな効果が生まれました

- ・3年半継続し地域のみんなが交流できる場として定着してきています。
- ・畑で声をかけ合うなど、見守り合う効果もあり、会員間の絆が高まりました。
- ・野菜提供者のやる気と技術が向上しました。
- ・地域役員、次の担い手を掘り起こす場としてもつながり場が生まれる場となっています。

こんな課題がありました

- ・会員の高齢化が進んでおり、熱意ある後継者づくりが課題となっています。定年退職者を見つけては声をかけています。
- ・早い時間に品切れになる日もあれば、近隣の規模の大きなイベントと重なると集客が伸びない日もあり、毎回商品の品ぞろえの難しさを感じています。

今後に向けて

- ・市内外の地区の人達が見学に訪れることがあります。朝市開催のノウハウを伝えて、いろいろな地区で開催できるよう後押ししていきたいと思います。
- ・より多くの人々が主体的に参加できる方法を模索中です。子ども会や婦人会など地域団体と協働して、もっと盛り上がった朝市にしていきたいです。

参加者の声

- ・新鮮な野菜が安く買えるので、遠くのスーパーまで行かなくて済みます。
- ・ほぼ無農薬の野菜が手軽に買えることがうれしいです。
- ・地元の野菜の調理方法を教わり、料理のレパートリーが広がりました。
- ・地域の人と顔を合わせるようになり、地域の活動も参加しやすくなりました。
- ・地区外からですが毎月、車で来場しています。お値打ちな旬の農作物の品揃えとあたたかい雰囲気の魅力です。

主催団体の声

- ・生産者同士「もっと良いものを作りたい」という熱意が高まりました。
- ・気軽に声をかけ合える仲間が地域に多くなりました。
- ・いろいろな世代の参加者を巻き込みながら、喜びを共有できる活動をしていきたいと考えています。

取材を終えて…まちコ感想

- ・月1回定期的に地域住民の手作りの朝市を3年も続けられている姿を見て感心しました。地域の有志が催しを立ち上げ継続していくことの難しさはよく分かります。でも、世話人の方々の熱意を充分に感じ取れたので、今後も朝市が続き盛大になっていこうと感じました。（葛谷）
- ・みなさんの明るさと優しさが居心地の良さの源だと実感しました。主催の方のお話を伺う中で、まちをよくしようという統一された思いが伝わってきました。野菜等もおいしかったです。（岡）